集中処置用紙幣鑑定機のご提案

高速紙幣鑑定・分類・番号記録機NC9000型

集中部署用紙幣鑑定機
NC9000型（8ポケット仕様）

日本シーディーアール株式会社
営業部

【集中部署向け高速紙幣鑑定・分類・番号記録機のご案内】

NC9000型本体
基本形(4ポケット)

謹啓　金融機関における回金業務は、従来邦貨（日銀券）と外貨（ドル、ユーロ等）について、2系統の集中処理が行われていたと推察します。コロナ禍による経済の低迷とキャッシュレス化の影響で、現金の取り扱い量が年々減っていると思われます。

弊社は、従来外貨に関する紙幣鑑定機、分類機、両替機を取り扱ってまいりましたが、現下の状況に鑑み、この度、邦貨（旧券を含む日銀券）及び外貨について、最大32通貨に対応が可能な「高速紙幣鑑定・分類・番号記録機NC9000型」の販売を開始しました。

外貨と邦貨を１箇所１台の装置で機械処理が可能になれば、装置に関する導入費用、年々の保守費用が大幅にコストカットが可能となり、省力化、省スペース化もはかれると思われます。現金の流通量が減ると、総体的に偽造券の含有量が増える可能性が考えられ、今後紙幣鑑定機は益々高精度な鑑定能力が求められます。弊社推奨機種は、外貨に関する偽造鑑定では国際的な評価を得ている上に、日銀券については、旧券（聖徳太子一万円等C号券）にも対応しています。

推奨機種NC9000型」の特徴は次のようです。

1)紙幣分類ポケットは、最大17ポケットまで増設が可能です（万券、千券を2～3ポケット使用）。
2) 邦貨及び外貨とも紙幣番号を読取り、データ保存（PC接続）が可能。（マネロン対策、クレーム対策として有効です。）
3)内為事務として、小切手の画像読取り（記録）が可能です。「高速画像スキャナー」として機能します。
4)旧券対応が可能です。日銀券はC号券に、米ドルでは、80年代のモノクロ紙幣に対応しています。
5)紙幣番号照会アプリ（PC接続による紙幣番号の照会Webシステム。すり替え詐欺対策）が利用できます。
6)本体価格及びランニングコストについて、従来より著しくローコスト（従来販社と比較して）化を実現しました。

今日、様々な分野でDX（デジタルトランスフォーメーション）が求められています。弊社では紙幣鑑定機についても、各種のデジタル化で、できる限りDXに対応してまいります。外貨については、2023年のG7サミット、2025年の大阪万博、そして2028～9年にはIR統合リゾート(カジノ)の開業が予想され、今後インバウンド回復とともに取扱量は増大すると思われます。

就きましては、弊社提案をご覧いただき、推奨機種の導入をご検討いただきたく、ご案内申し上げる次第です。最終頁には弊社ショールームもご案内しています。　何とぞ宜しくお願い申し上げます。謹白

2022年5月吉日
日本シーディーアール株式会社
代表取締役　遠藤智彦

1. 集中処理で現金に関する諸問題を解決

キャッシュレス化が進んでいるものの、ご存じのとおり日銀券の発行枚数は年々増え続けています。多くの金融機関が窓口業務を縮小し、業務のスリム化をはかっています。弊社提案は、邦貨と外貨を1台で処理できる多目的紙幣鑑定機です。インバウンドが回復すれば、外貨の取り扱いが増えると思われ、その際に真価を発揮すると思います。

導入コスト

大型機は販売台数が限られることから高額になりがちでした。弊社推奨機種は従来よりローコストで仕様変更が容易、かつ拡張性にも優れたAndroidOSを使用しています。

安全・マネロン対策

紙幣番号の記録及び検索機能は、主に外貨においては必須と思われます。邦貨においても、紙幣番号を特定できることで様々なメリットがあるかと存じます。但し、邦貨の旧券には対応していません。

ランニングコスト

大型機はメーカーが少ないため、活発な価格競争が発生しない独特な市場でした。弊社ではソフトウェアを含め保守料金のローコスト化にチャレンジします。

スキャナー転用

紙幣鑑定機ながら小切手サイズの紙面であれば、高速画像スキャナーとして利用することができます。邦貨、外貨、小切手と1台3役に有効利用できると思われます。

訪日外客増大

新型コロナで2年半の長期にわたり海外渡航ができずにいたことからコロナ収束で爆発的な海外旅行ブームが到来すると思われます。外貨の取扱量は格段に増大すると思われます。

外貨・邦貨共用

邦貨と外貨を1台に集約することで初期費用、ランニングコスト、省力化、省スペース化、省エネ、SDGsの観点からも支持することができると思います。

CDRの提案による問題解決

高速紙幣鑑定・分類・番号記録機
NC9000型

●基本仕様＝4ポケット＋リジェクト
（1ポケット200枚仕様）
（邦貨：万、五千、二千、千の4金種）

●8ポケット仕様（+増設4ポケット）
（増設ポケットは容量500枚仕様）
（外貨：$100,50,20,10,5,2,1の7金種）

2. 集中部署用(ハードウェア)仕様紹介

現金集中処理の機械化は、邦貨（日銀券）については各メーカーが様々な機種を開発し販売しています。しかしながら、外貨に対応しているメーカーは少なく、取り扱いは主要通貨のみと言うのが一般的でした。背景には偽造券の含有量が多いことと、さらに改訂で頻繁であったり損傷券の流通量が多く、敬遠されがちでした。弊社ではマイナー通貨にも対応し、同時に各国紙幣の記番号記録や日銀券含め旧券にも対応するソフトウェアを開発し、各機種に搭載しています。その他破損した紙幣の鑑定や小束の結束機も併せてご案内します。

BM100型

紙幣結束機（邦貨・外貨両用)

小型・多通貨・高速起動の紙幣結束機です。結束張力(テンション)と位置の調整が可能なため通貨のサイズにかかわらず差し込むだけで適正な張力で自動結束が可能です。特に人民元やユーロ等金種ごとにサイズが異なる外貨の対応に最適です。カウンター付き、結束テンション自動調整。結束テープのヒートカッターは、寒冷地にも対応しています。

240(W)×200(D)×220(H)mm　重量12kg

CD9000-型

赤外線、紫外線、拡大視認鑑定機

日銀券、外貨、印紙・切手、商品券等様々な検体に適合します。赤外線・紫外線・透過光・斜光線・拡大（20倍～80倍）鑑定が可能。画像は、PC接続にて保存が可能です。本体レンズで等倍画像を俯瞰視認し、疑問箇所についてはマウスカメラ（光学20倍、80倍）でさらに拡大視認検査を行います。損傷券鑑定に適しています。500硬貨鑑定治具付き。

282(W)×193(D)×223(H)mm

NC7000型

集中部署用鑑定分類装置(小型)

鑑定と同時に紙幣番号記録が可能な高速紙幣鑑定・(正損)監査・分類・番号記録機です。ジャーナル印字とPCへのデータ保存が可能です。記録内容は金種と紙幣番号及び金種別枚数・金額の合計（円換算可）で、PCソフトで店別、月別等の集計が可能です。設定可能通貨はmax12通貨で、処理スピードはmax1500枚/分。フィットネス機能(正損監査) あり 。

330(W)×330(D)×350(H)mm　重量18kg

NC8000型

集中部署用鑑定分類装置(中型)

鑑定と紙幣番号記録及び3分類が可能な高速紙幣鑑定・(正損)監査・分類・番号記録機。読取りデータをジャーナル紙（外付けプリンター）とPC接続によりデータ保存が可能です。記録内容は金種と紙幣番号及び金種別の枚数・金額の合計（円換算可）。設定通貨はmax16通貨です。処理スピードはmax1000枚/分、フィットネス機能(正損監査) あり。

※354(W)×445(D)×437(H)mm　重量30kg

NC9000型

集中部署用鑑定分類装置(大型)

ホッパー容量1000枚、ポケット数は17個（max値）の大型ソーターです。鑑定と同時に紙幣番号記録、高速鑑定・(正損)監査・分類・番号記録機。読取りデータをジャーナル印字とPC接続によりデータ保存します。記録内容は金種と紙幣番号及び金種別の枚数・金額の合計（円換算可）。設定通貨はmax32通貨。処理スピードはmax800枚/分。フィットネス機能(正損監査) あり。

※700(W)×350(D)×370(H)mm　重量50kg

3. 紙幣鑑定機NC9000型の適合通貨

NC9000型は、紙幣鑑定機としては、トップクラスの最大32通貨対応で、適合通貨は世界95通貨113ヶ国に達します。もちろん対応金種は全金種で、例えばHKDではHSBC（香港上海銀行）、SCB（スタンダードチャータード銀行）、BOC（中国銀行）の3銘柄全金種に対応しています。米ドルではカラー最新とモノクロ旧券にも対応、主要通貨においては2～3世代前の旧券にも対応しています。適合通貨はソフトウェア開発により徐々に拡大しています。本機はポリマー券にも対応しています。

1	United Arab Emirates	AED
2	Albania	ALL
3	Angola	AOA
4	Australia	AUD
5	Azerbaijan	AZN
6	Argentina	ARS
7	Bosnia & Herzegovina	BAM
8	Bangladesh	BDT
9	Bulgaria	BGN
10	Bahrain	BHD
11	Brunei	BND
12	Bolivia	BOB
13	Brazil	BRL
14	Bhutan	BTN
15	Botswana	BWP
16	Belarus New	BYN
17	Belarus	BYR
18	Canada	CAD
19	Switzerland	CHF
20	Chile	CLP
21	China	CNY
22	Columbia	COP
23	Costa Rica	CRC
24	Czech	CZK
25	Denmark	DKK
26	Dominica	DOP
27	Algerian	DZD
28	Egypt	EGP
29	Europe	EUR
30	Great British Pound	GBP
31	Georgia	GEL
32	Ghana	GHS
33	Hong Kong	HKD
34	Croatian	HRK
35	Hungary	HUF
36	Indonesia	IDR
37	Israel	ILS
38	India	INR
39	Iraq	IQD
40	Iran	IRR
41	Jordan	JOD
42	Japan	JPY
43	Kenya	KES
44	Kyrgyz	KGS
45	Korea	KRW
46	Kuwait	KWD
47	Kazakhstan	KZT
48	Cambodia	KHR
49	Laos	LAK
50	Lebanon	LBP
51	Sri Lanka	LKR
52	Morocco	MAD
53	Moldova	MDL
54	Macedonia	MKD
55	Burma	MMK
56	Macau	MOP
57	Maldives	MVR
58	Republic of Malawi	MWK
59	Mexico	MXN
60	Malaysia	MYR
61	Mongolia	MNT
62	Nigeria	NGN
63	Norway	NOK
64	Nepal	NPR
65	New Zealand	NZD
66	Oman	OMR
67	Peru	PEN
68	Philippines	PHN
69	Philippines	PHP
70	Pakistan	PKR
71	Poland	PLN
72	Paraguay	PYG
73	Qatar	QAR
74	Romania	RON
75	Serbia	RSD
76	Russia	RUB
77	Saudi Arabian	SAR
78	Sudan	SDG
79	Sweden	SEK
80	Singapore	SGD
81	Syria	SYP
82	Thailand	THB
83	Tajikistan	TJS
84	Turkey	TRY
85	Taiwan	TWD
86	Ukraine	UAH
87	Uganda	UGX
88	United Kingdom Pound	UKP
89	United States	USD
90	Uruguay	UYU
91	Vietnam	VND
92	Vanuatu	VUV
93	CEFA	XOF
94	South Africa	ZAR
95	Zambia	ZMW

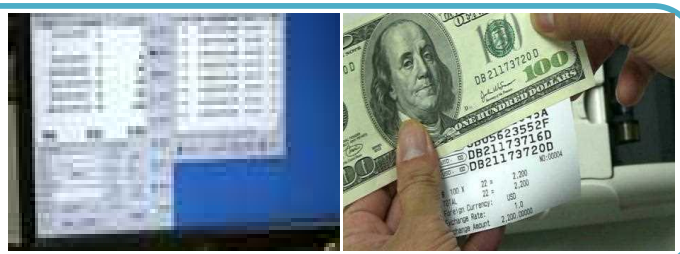
BDT、BHD、BWP、DZD、EGP、KGS、KHR、MAD、MDL、MOP、MWK、NOK、OMR、PLN、PYG、QAR、SDG、SEK、TJS、UKP、UYU、XOF、ZARは紙幣番号記録はできません（2022年4月現在）。

4. ソフトウェア（バージョンアップ）と保守契約

現金処理は、デジタル化とコンテンツ化が進んでいます。外貨について「どこで買っても同じドルなら1円でも安いほうがいい」それは、そのとおりです。しかしながら、すりかえ詐欺被害が後を絶ちません。そこで弊社では、売買する外貨は紙幣番号を記録し、スマホ検索により照会が可能な「紙幣番号レファレンスシステム」を開発しました。必要によりcertificate(鑑定書)がダウンロードできる付加価値サービスです。不毛な値下げ競争で疲弊するより、利用客の安全と利便性を高める工夫で差別化をはかりましょう。これぞ装置ビジネスです。

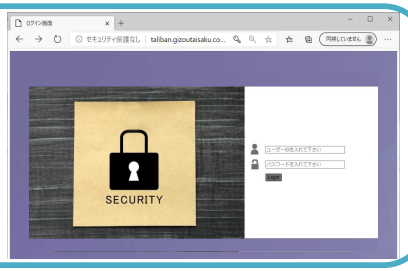
紙幣番号レファレンスシステム

紙幣鑑定機で読み取った紙幣番号を、サーバーに保存し、利用客はスマホで検索及びダウンロードできることから、偽造券とのすり替え詐欺対策となります。両替商としても偽造券を販売していない証明が可能となり、いいがかり的なクレームにも対応できます。費用は保守契約標準サービスで無料です。



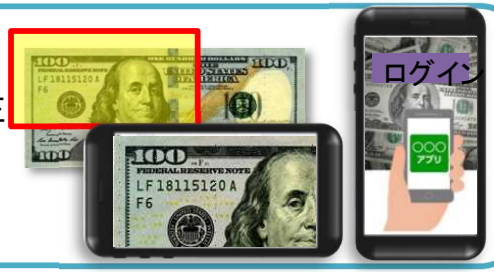
資産凍結対象リスト照会アプリ

パスポートの名前や国籍を光学読み取り、財務省ホームページの資産凍結対象リストに照会するソフトウェアです。リストデータは事前に弊社サーバーに用意し、ユーザーは照会用PCにパスポートスキャナーを接続し、検索を実行します。読み取ったデータがリスト情報に該当するとそのデータがPC画面に表示されます。サーバー料金は保守契約標準サービスで無料です。



スマホ鑑定アプリ

弊社HPにログインし、スマホで接写撮影した被疑券情報をデータ送信します。専任者が真正券と比較鑑定し真偽の判断を行います。鑑定結果は、返信メールで送ると同時に、必要により鑑定書を発行します。但し、その際は現物鑑定を実施する必要があります。新手偽造券が発見された場合は見破り方マニュアルを作成し、紙幣鑑定機ユーザーにメール配信します。



バンドリング式年間有償保守契約

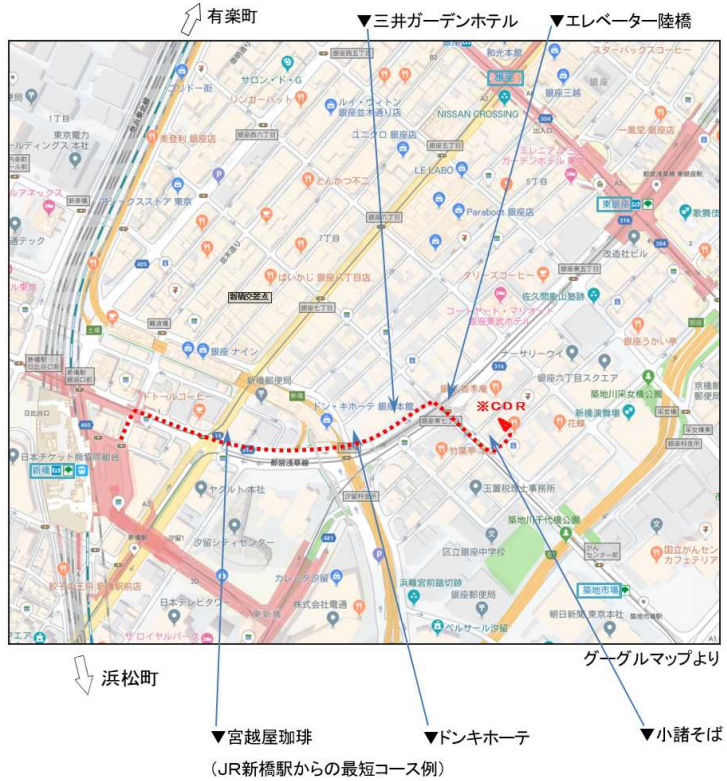
紙幣鑑定機に必要なソフトウェア、通貨辞書ファイルの更新（バージョンアップ）と、ハードウェアの障害対応を一体化した料金体系を設定しています。年間保守契約料金をできる限り値下げする保守方法で、保守契約ユーザーには、障害対応時バックアップ機を無償貸与します（修理期間中）。ソフトウェアのバージョンアップは年間1回対応、日常のコール対応は随時受付ています。破損や摩耗等で部品交換が必要な場合は別途見積りとし、できる限り基本料金（低価格）のみに抑えるよう努めています。

おわりに（ショールームのご案内）

ここまで本書をご覧いただき、誠にありがとうございます。外貨に関する紙幣鑑定機や関連システムは、通貨数が多いうえに、偽造券の混入が想定される特殊な分野です。ベンダーが少ない理由は、紙幣改訂における情報更新（データ採取）と偽造券に関する情報収集がなかなか難しく、市場規模が小さいうえ、コンプライアンス上の限界があって大手メーカーが市場参入をはたしていません。弊社ではこの分野に関する専門企業であり、いつの間にか古参企業となりました。

キャッシュレス化が進んでいますが、あくまで日本円についてであり、訪日外国人の外貨両替は小口現金の必要性によるもので、キャッシュレス化の対象になりません。したがって、外貨両替に関する紙幣鑑定機の必要性は、長期間維持されると思われます。弊社提案に関する詳しい説明については下記にお問い合わせ下さい。紙幣鑑定機、外貨両替機の実機をショールームに常設していますので気軽にお立ち寄り下さい。Webミーティングでも対応しています。その際はお知らせください。Zoomのパスコードをメール送信します。

日本シーディーアール（株）
ＦＰ推進事業部　TEL:03-3541-1951
FAX:03-3541-1952　E-mail:info@cdrjapan.co.jp
〒104-0061東京都中央区銀座7-15-8銀座堀ビル4F



（JR新橋駅からの最短コース例）

【最寄り駅のお知らせ】
①地下鉄大江戸線築地市場駅から徒歩3分
②地下鉄日比谷線東銀座駅から徒歩4分
③JR新橋駅(山の手、京浜東北、東海道、総武快速)から銀座（歌舞伎座）方面に、徒歩8分。
④地下鉄銀座線銀座駅から築地市場方面に、徒歩8分
※日本CDR：東京都中央区銀座7-15-8 銀座堀ビル2F・4F
TEL=03-3541-1951
【JR新橋駅からの道順】
▼JR新橋駅（汐留口または銀座口）から新橋交差点方面へ（宮越屋珈琲が見える）。
▼新橋交差点から蓬莱橋交差点方面へ（ドン・キホーテ、三井ガーデンホテルが見える）。
▼銀座東七丁目交差点のエレベーター陸橋をわたる。（昭和通りを横断し朝日新聞社方向にすすむ）。
▼中央市場通りを進み、小諸そばを左折する。（銀座堀ビル4F：青いタイルのビルです）。
【エレベーター付き横断陸橋】
JR新橋駅、メトロ銀座駅から徒歩でお越しの方には銀座東七丁目交差点のエレベーター陸橋のご利用をおすすめします。

下記事業所は銀座堀ビル4Fに常設されています。
【偽造通貨対策研究所文書鑑定室】
【全国両替商防犯連絡会JESC事務局】
【CDRサービス㈱本社】

代表取締役　遠藤智彦

ショールームの常設展示内容

●は、Masterwork Automodules Japan㈱にて供給

ビデオマイクロスコープ
CD4000型

紙幣鑑定機
NC6500型

紙幣鑑定機
NC8000型

●大型紙幣鑑定分類番号記録機
NC9000型

●セルフ端末（券売機）
Cashier-01

外貨両替機
AE810-DS型